

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

修正型電気けいれん療法の実態調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月1日～2021年4月30日の期間に当院メンタルケアセンター病棟（西2階病棟、西3階病棟）に入院された方

2. 研究目的・方法

急性期精神疾患や難治性の精神症状に対して、修正型電気けいれん療法(mECT)は迅速で確実性の高い治療効果が期待され、多くの患者さんに施行されています。入院環境下にて、全身麻酔管理のもとに身体への直接刺激を施す治療であるため、治療設備や手技には、精神科医や麻酔科医のもと、厳重な安全管理とガイドラインに基づく正しい運用が必要とされます。

日本総合病院精神医学会のECT研修施設に認定されている当昭和大学横浜市北部病院では、メンタルケアセンターと麻酔科が連携し、多くの患者さんに対してmECTを施行し、迅速な精神症状の改善に努めてに努めています。

本研究では、mECTの実施状況について調査し、その有効性や有害事象の発生の有無について評価し、安全な運用のための検討を行うことを目的としています。

研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2023年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象期間中にメンタルケアセンター病棟（西棟2階、3階病棟）に入院し、mECTを受けた方の、年齢、性別、診断名、既往歴、検査データ（精神症状の評価(CGI、GAF、MMSE、HAM-D、SDS、BPRS、PANSS)、認知機能・日常生活機能の評価(HDS-R、CCT27、NMスケール、DBDS13、Barthel Index)、血液検査、脳画像検査)、治療方法(ECT施行回数・日時、治療機器設定内容、有害事象発生の有無・対処経過)、症状改善の有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 メンタルケアセンター 氏名：富岡 大（研究責任者及び代表者）
住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000